平成 27 年度　第 6 回静岡県作業療法士会　理事会議事録（平成 28 年 2 月 6 日）
出席者：秋山、稲葉、岩井、大石、大庭、岡庭、勝又、小林、齋藤、建木、村岡(理事:11 名)
　　加納（部長:1 名）[辻、武内（書記）]
場　所：静岡県作業療法士会事務局（静岡）13：00～17：30
※【平成 27 年度　第 6 回理事会資料】＜別紙資料＞に順じて進行
【報告・審議事項】
ヒヤリング（来年度の事業計画と予算について）は PC 購入し会計ソフトを導入し、会計業務を進めているため次回理事会ですり合わせる。

１．第 29 回静岡県 OT 学会 進捗（稲葉理事）
１）行政への挨拶・後援依頼
静岡県（健康福祉部)、浜松市（健康福祉部、子ども家庭部）両行政後援了承
２）運営部：運営マニュアル作成中。2 月 12 日会場視察
３）事務局：後援依頼・挨拶依頼発送。
　　広報部：チラシ作成（広報誌に同封予定)
４）学術部：1 名査読の段階で登録辞退。
５）学会誌：3 月末入稿予定、4 月末会員へ郵送予定
６）会　費：学会長の希望で決定（設定は収支のバランスから考えること）
７）福利部助成金：1 万円
８）その他：演題数 50 演題

２．第 30 回静岡県 OT 学会 進捗（齊藤理事）詳細は理事会資料参照
１）報告事項
・学会テーマ：『「限りある生（命)」を生き抜くための支援～作業療法における Art（技術・芸術）と Science（科学）の融合への努力～』
・プログラム：内容、候補者を検討中
・会場下見済。今は全館借りている状態だが、今後検討する。
・30 周年記念企画：東部理事へ企画依頼
・コンベンションビューローについても検討中
・収支予算案：準備年度の予算案を提出　→　補助金は返納がノルマではない。学会運営が先決
※学会予算について（マニュアル化していく）
・準備金／補助金と項目を分ける必要があるのか、名称を統一してはどうか。⇒予算案提出後検討
・学会とレセプション費用が混ざっている。公益法人ではレセプション費の扱いがどうか確認中。
→特定費用準備資金 10 万円積立、会議費は良いが飲食代ははねられる可能性があり。
⇒レセプションは会計報告せず有志の実施とする（準備金や景品費、表彰者費用等は県士会から)。
・レセプションが学会と同会場の場合、時間割の領収を出してもらう必要があるか。
→学会で会場賃借し会議として会場を借り、飲食代はレセプション参加者が支払う

３．3 士会役員会の報告（リハ専門職協議会設立の件等）（秋山会長、岩井事務局長）
・規定（案）作成。任意団体として 3 士会で合意。承認を頂けるか　⇒　承認
・運営費は一人 300 円（県士会会費より）
・静岡県委託：見積額（1,209,600 円）全額使う方針で資金移動（残額 909,600 円）の承認を得たい
　　⇒承認
・各県士会の現職の委員長の扱いは？　→　各士会の現職委員長は委員として出る（詳細は未定）
　　今まで通り運営し協議会で進捗あれば報告していく。

４．47 委員会報告（秋山会長）→各種検討事項（50 周年記念イベント、全国研修会招致等）
詳細は理事会資料参照
１）報告事項
①平成 28 年度 47 都道府県委員会　会議予定
・第 1 回 47 都道府県委員会：平成 28 年 4 月 23 日（土）～24 日（日）
・第 2 回 47 都道府県委員会：平成 28 年 5 月 29 日（日）
・第 3 回 47 都道府県委員会：平成 28 年 9 月 24 日（土）
・第 4 回 47 都道府県委員会：平成 29 年 1 月 28 日（土）～29 日（日）

２）検討事項
①50 周年記念事業：各士会必ず事業に取り組む依頼あり　⇒　主導者：岡庭理事
②全国研修会招致：平成 30 年度以降の開催地未決定であり各士会に依頼あり
⇒　当士会は第 1 候補 2020 年、第 2 候補 2021 年、第 3 候補 2022 年で報告
③平成 28 年 47 都道府県委員会開催日
第 1 回（県士会：新人オリエンテーション・理事会）、第 2 回（県士会：県学会）は県士会事業と重なるため代理出席を検討　⇒　副会長もしくは岡庭理事
④パイロット事業に向けての意見募集　⇒　秋山会長にて回答

５．静岡県作業療法士連盟設立の件（稲葉理事）

・連盟設立に向け、役員の意見交換実施中
・連盟立ち上げ準備金の寄付募集（目標金額：10 万円）
・役員予定：連盟会長：熊谷ブロック長
副会長兼事務局長：小笠原氏
副会長　依頼予定：梶原氏
・新人オリエンテーションや県学会にて説明・啓蒙活動予定
→　県士会とは別組織として運営。来年度中の設立向けて準備。

６．公益法人取得準備の進捗（勝又理事）

１）報告事項
法人インフォメーションで本申請完了。審議会→フィードバック→修正→提出→審議会を繰り返す。
２）進捗状況
1 月 25 日本申請　、　2 月 4 日再申請　、　2 月 8 日審議会開催
３）お願い
各部に詳細を伺うことがありそうです。メールで連絡しますので引き続きご協力をお願い致します。
フィードバックが細かい（例：SIG の扱い等）
SIG は助成金を県士会から出しているが、県士会の活動であるため「助成金」→「運営費」では？
SIG は講師への源泉徴収などかけていない。→源泉は任意に関わらず徴収義務は発生している。
⇒公益法人に向けて学術部の組織に組み込むよう各 SIG に意向確認。財務部で処理方法を確認。

７．各種委員の推薦依頼の確認（事務局）：特になし

８．その他、来年度の重点目標：

来年度の活動方針：１）MTDLP の推進
２）地域包括ケアシステムに向けた県士会の組織編成等
３）認知症初期集中支援チームへの介入（調査部と連携）
４）特別支援教育への対応（WG 設置し現況把握）
５）子育て世代の会員のサポート（研修会に参加しやすい仕組み作り）
６）静岡県作業療法士連盟の設立
７）静岡県リハビリテーション専門職協議会の設立
８）公益法人取得に向けての準備

【各部報告】

１．財務部（小林理事）

１）27 年度決算状況
（期首残高）　￥13,638,618－
現状　今期予算合計　￥19,796,220－
経常費用計　￥11,651,979－（ほぼ 12 月まで）
今日の残高　￥11,924,523－
２）28 年度予算の報告　合計￥17,855,320－（＋2 部局、その他）　今年度同様の事業では厳しい
⇒　各部局は絞り込みを。予算に見合う事業計画をし研修会の予定繰りや講師の選出を検討。
３）パソコン購入とソフトの導入
４）来年度会計部会の充実、財務部員増員を検討中
５）会計担当者会議：3 月 20 日又は 21 日開催予定

２．学術部（三井副会長）：特になし

３．教育部（村岡理事）

１）現職者共通研修会（平成 28 年 2 月 7 日開催）
２）西部地区事例報告会（平成 28 年 2 月 27 日開催）
３）教育部会（平成 28 年 2 月 27 日開催）

４）MTDLP 推進委員会報告

①報告事項

・平成 28 年１月２５日教育部と学術部合同で開催

・来年度の推進委員は、三井副会長　→　村岡理事へ引継ぎ

・各地区合計 20 名程度の部員選出（一部学術部から移籍）

・会計係の選出依頼　⇒　尾崎委員長の同職場（又は近隣施設）のほうが効率が良い。
3 月の会計担当者会議へ参加依頼

・委員長の理事会出席について：理事会での協議で必要とされた場合に召集を掛ける。

②懸案事項

・基礎研修と事例検討会の開催数の決定　⇒　全体の活動（研修会等）とのバランスを考慮

・県士会としての目標値の設定　⇒　上記バランスを考慮し努力目標

・MTDLP 予算　⇒　講師料については会計マニュアルを参照のこと。

４．広報部（大石理事）

１）広報誌：OT しずおか 120 号　2 月中旬発刊予定

２）広報部部会：平成 28 年 2 月 13 日開催（HP や外向け広報、広報の対象・ツールを検討）

５．渉外部（秋山会長）

１）渉外関連の会議、式典の出席と今後の予定は理事会資料参照。

・追加予定：3 月 12 日静岡医療科学専門学校卒業式
3 月 14 日浜松大学卒業式
4 月 6 日聖隷クリストファー大学入学式
4 月 9 日静岡医療科学専門学校入学式

２）来年度の活動方針（重点項目）前頁参照

６．福利部（齋藤理事）

１）第 5 回静岡 OT リーダー育成研修会について検討中

２）子育て世代への現況調査（アンケート）を実施今後集計と内容確認・検討をしていく。

７．事業部（建木理事）

１）公開講座：平成 28 年 1 月 16 日　『予防しまい認知症』　参加者 108 名（OT25 名、一般 83 名）

２）講師派遣：清流館高校より依頼あり

３）啓発活動：平成 28 年 4 月 23 日　浜松市フラワーパーク（フラワーフェスティバル）

８．調査部（大庭理事）

１）子育て支援アンケート

・回答：43 件　（今後アンケート結果を福利部と検討）

※意見として、研修会の平日開催希望の意見が多かった。

９．制度対策部（梶原副会長）：特になし

10．地域活動推進部（加納部長）

１）市町代表者研修会実施報告

・日時：平成 28 年 1 月 31 日　（場所：静岡労政会館　5F 展示室）

・内容：講演①「作業療法士の地域活動への未来予想図」中村春基協会会長
講演②「地域活動推進部の機能と活動方針」　岩井幸治事務局長
グループワーク「OT 主導での地域活動について」

・参加人数：市町代表者：27 名　理事：8 名　計 35 名（懇親会参加者数：19 名）

２）今後の課題

①各部員の連絡ツールについて　→メール網の作成検討

②市町代表者による地域活動の推進と援助　→事業モデルの提示（情報提供）
→各地域での活動に対する助言

③人材育成システム　→委託事業（行政）実践者の確認
→実施内容の聴取
→３士会共同の育成プログラムと同期しながら、OT の専門性に特化した育成プログラム・システムの構築

東部（大庭理事）：特になし

中部（勝又理事）：公民館活動を他市町でも進められないか検討中

西部（稲葉理事）

１）報告事項

①浜松地区代表者メール網設定：1 月 31 日市町代表者研修会後に作成
中東遠地区は既に稼働。天竜地区も今後検討

②地域活動推進部での活動案作成予定
市町代表者研修会での問題点・課題についてメール会議を計画中

③「地域包括ケア推進リーダー」・「介護予防推進リーダー」推進：研修会の必要性や重要性を周知

④浜松市行政担当者への学会ＰＲ及び作業療法士の紹介実施：担当者によっては OT に興味を示す
→　継続して連絡を取る

２）検討事項

①高齢者・障害者の自動車運転の現状についての調査（上池自動車学校に現状調査協力を依頼）

②保育園、小学校、放課後の学童保育への作業療法士参入の可能性の模索

③西部地区子育て休業中の会員調査

⇒　地域のニーズを吸い上げられるような活動を各部が行う必要性がある。

11. 都道府県連絡協議会（岡庭理事）

・協議会は廃止の方向で決定。

・東海北陸ブロックは東海北陸学会やリーダー研修会を存続させてはどうか。

12. 災害対策委員会（村岡理事）

・協会広報誌執筆依頼を受けて取り組みの報告をまとめた。

13. 法人化推進委員会（勝又理事）：前頁参照

14. 表彰委員会（秋山会長）

・次回県学会での表彰者：勝又理事、岡庭理事、岩井事務局長（第 4 回理事会にて承認済み）

15. 訪問リハビリテーション連絡委員会（齋藤理事）

１）報告事項

①第６静岡県訪問リハビリテーション連絡会議を開催（平成 28 年 2 月 2 日）

②平成 27 年度第 3 回静岡県訪問リハ実務者研修会（応用編）開催

・開催日：平成 28 年 2 月 14 日（日）（場所：静岡経済産業会館）

・内　容：講演『地域でいきいきと生きる～リハビリの心と力』
講師：稲川医師（NTT 東日本関東病院）
事例検討

・参加人数：定員 60 名（2 月 2 日時点 15 名程度）

16. 事務局（岩井事務局長）

１）審議事項

①静岡県リハビリテーション専門職団体協議会について：前頁参照

②OT しずおか　事務局だよりの廃止（印刷しない対応としてHPへ掲載）→広報部にて検討依頼

③3 役会議より

・特別支援教育、認知症初期、地域包括システム・介護予防は地域活動推進部で人材育成含めて進めてはどうか。

・それぞれの事業で各部が絡んでいるため組織の再編成も必要（企画立案、研修会の案内含めて）

・特別支援教育：特別支援教育推進窓口、ＷＧ（現況調査など調査部とも連携）

・地域包括システム・介護予防：来年度は 3 士会で研修会の企画等検討：岩井事務局長、林理事

２）確認事項

①名刺作成希望の有無：全員作成する（後日メールにて再度募る）

17. その他：

１）大庭理事

①精神科地域移行支援研修
平成 28 年 1 月 20 日　退院後生活環境相談員業務研修　参加者 113 名（OT14 名）
21 日　地域移行研修（圏域代表者研修）参加者 72 名　（OT 4 名）

②平成 28 年度　精神障害ワーキンググループ事業計画

・事業目的：行政機関および他職種団体との協業に向けた体制の構築
県士会での精神障害領域における中核的人材の育成

・事業計画：代表者会議や研修会を開催（それぞれの場で OT が参加し意見を出すことが必要）

２）秋山会長

・県士会バッヂの作成について：次回理事会で予算を立て検討課題として挙げる

3）総会について

①総会議案集作成：Dropbox を用いて作成

DropBox 内「0001 総会議案集」→「平成 28 年度総会議案集(これに加筆修正)」ファイルで作成（赤字→黒字に修正して下さい）をお願いします。(3 月 18 日までに作成)

②総会運営（詳細は理事会資料参照）

・委員選出：西部地区開催のため、東・中部地区理事の先生へ運営委員の推薦を依頼

・謝礼品は例年同様の物を用意

・定数割れへの対策など前年度の反省踏まえて対応を検討していく

⇒　次回理事会にて検討

【次回】

第 7 回理事会日程（候補日）: 26 日（土）で予定。最終決定は出欠をとる。

※総会、オリエンテーション準備

平成 27 年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備　考	主な行事
第 1 回	4 月	26 日（日）	新人ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ時	
第 2 回	6 月	13 日	部長会開催	6 月 20 日 OT 学会
第 3 回	8 月	1 日	納涼会	
第 4 回	10 月	31 日		
第 5 回	12 月	26 日	部長会開催、忘年会	
第 6 回	2 月	6 日	ヒヤリング	
第 7 回	3 月	26 日（土）	年度末の会計〆	

※平成 28 年度 第 1 回理事会は、新人オリエンテーション開催時とする。